

発行：千厩市民センター
発行日：令和6年11月25日
電話：52-2309 FAX：53-2565
ホームページ http://www.senmachi.com

せんまや 市民センター



黄金色の秋、紅葉狩り
心静まる写経のひととき

はじめての写経体験 ～成人事業移動研修～
千厩市民センター主催の成人事業は8日、「はじめての写経体験」として移動研修を実施。参加者15人は中尊寺（平泉町）を訪問し、光勝院の中で僧侶の説明を受けたのち、写経を体験しました。



心と体に効く！ 笑いヨガ体験



千厩町婦協フェスタ2024
千厩市民センター成人学習講座
千厩町婦人協議会と千厩市民センターの共催事業「成人学習講座」は14日、ひまわり笑いヨガクラブ代表の千葉セツ子さんを講師に招き、笑いヨガを体験しました。参加者22人は講師と同じポーズをとり、思いきり笑うエクササイズを体験。終わった後は心も体も軽く感じる方が多数でした。笑いヨガのあとは語り部として神話や昔話を3話披露していただきました。

当センターへ誘導訓練

グループホームぽらん千厩
災害に備え、グループホームぽらん千厩は10月30日、災害避難訓練に取り組み、指定避難所である当センターに利用者を誘導しました。また玄関のスロープや周辺的环境も確認しました。



千厩短歌会
久々の子や孫らと逢える今迎える親の私しあわせ
樹皮はがれ流れに揉まれし流水は洪水跡の岸に横たう
妹の帰省久しき秋の夜語る余生はどこか似通ふ
頑張った私への感謝こたわりのコーヒー豆挽く午後のひと時
荒畑に真白き葎の花咲けりさびしき載せし風に揺れつつ
蜻蛉にも我は不思議な人なるや肩にとまりて首をかしげぬ
藤のつる梢を越してなほ伸びぬ空への道を探す如くに

清子 典史 翠樹 大樹 知男

雁の声畑に小さく白煙
袴田さんの無罪確定天高し
天高し菩提寺凛と構えけり
峠道土手まるごと秋の花
タンタンとどんぐり拍子野に響く
稲束をしつかり手渡し手伝う児

この実子 万京 万年 光風 井篤

兼題「蠶螂」「稲架」当季雑詠
カーテンに透く蠶螂の影絵かな
百になる姉に祝いの今年米
父の声子等の声飛ぶ稲架作り
鐘の音のしみる夕焼いわし雲
鎌かざす蠶螂囲み子ら騒ぐ
小鳥来る雁月ふわと蒸れる午後
自転車ペダル軽さ天高し
夕暮れに急ぐ家路の稲架の道
稲架を突く父の掛け声思い出す
孫二十歳三代囲む秋の宴
あざみ花土手に一輪手が伸びる
カラコロとポツクで遊ぶ栗三つ
一列に咲く彼岸花通学路
城跡へ登れば黄金田の眩し
小蠶螂鎌重たげに草に消ゆ
万年青の実どこかやさしき光かな
榎田に鳥類会議始まりぬ
秋晴れてテノール胸に響く朝

紫蘭子 川古 林乃 花乃 かのる子 のどか 若柳 碧 秋江 青香 春星 久保雪 秋水 一古 香華 一誠 子緒

千厩川柳同好会 題「丸い・メモ」
太り気味腰で丸かきダイエット
背を丸めシルバーカーに鎌を積み
丸い地球あちらこちらがデコボコに
花丸はノーベル賞の被団協
手帳からスマホのメモにお引越し
早口の講師にメモも追いつけず
ご近所と丸く付き合うおすそ分け
肩書のない人ばかり座が丸い

清風 み以 洪柿 敏之 福笑 木偶坊 昭子 つむぎ

ぬはり社短歌会全国大会 地賞を受賞

哺乳瓶そなへし墓もありしとふ
波が襲ひし町に雪舞ふ

千厩短歌会 佐藤 知男さん

熱海で行われた97回を数える令和6年ぬはり社短歌会全国大会において、佐藤知男さん（千厩短歌会）の短歌が地賞を受賞しました。おめでとうございます！

受講生が一手に熱意 東磐井地区囲碁大会



千厩囲碁同好会が主催する第45回東磐井地区囲碁大会は17日、当センターで開催。この大会には当センターの「囲碁教室」で日頃から練習を積んでいる若い棋士たちも参加。一手一手に熱意を込めて真剣勝負に挑みました。

古紙類 6年4月5日 6年11月回収実績 6.7ト 金属類 236キ

古紙類 5年4月5日 6年3月回収実績 9.1ト 金属類 357キ

資源回収に協力願います。古新聞 雑誌 ダンボール アルミ缶 など。回収場所は千厩市民センター東側へ向かって右側へにあります。※缶はつぶさないで持ちください。

～けいさつからのお知らせ～ 12月10日から16日は 「北朝鮮人権問題啓発週間」です

- 北朝鮮人権問題啓発週間とは
- ・ 拉致問題と、北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心を深めるため、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権問題啓発週間」としています。
- ・ 拉致問題を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされており、私たち国民がこの問題についての関心と、認識を深めていくことが大切です。



問い合わせ先 千厩警察署 51-0110